

天竜木材を見て・さわって・感じてみよう

2022年12月9日
プレスリリース No.031-22

「もくもくプロジェクト 2022」 つながる天竜の木々と人々 Wood Book 展

静岡文化芸術大学は、西部木材需要拡大推進協会と協働し、「もくもくプロジェクト 2022 つながる天竜の木々と人々 Wood Book 展」を開催します。本イベントは、本学のカリキュラムである地域を意識し体験を通じて地域課題への理解を深める全学科目「地域連携演習」の一環として開催するものです（担当教員：デザイン学科 岩崎敏之教授）。

■天竜の木材と地域のつながりを表現

受講生（文化政策学部1年6名、デザイン学部1年3名、3年1名）が天竜の山や原木市場、製材所などの見学体験で得た知識などを広く伝えるために、縦1820mm×横910mmのシナ合板5枚を丸太で接続し、本の形にしたパネル「Wood Book」を制作。木とともに生きる人の紹介や、スギとヒノキの香りや手ざわりの違い、木が育てられ木材となり製品になるまでのつながりを表現します。また、乾燥前後の木材の重量の違いも木材を持って体感してもらいます。



WoodBook 仮組立て

■楽しみながら学ぶ工夫も

他にも子供から大人まで楽しめるワークショップやプレゼントを用意しています。

①ワークショップコーナー

スギ板で制作した漫画のふきだしの形をした「ふきだしコースター」に好きなメッセージを来場者に記入してもらい、「Wood Book ノート」のタマゴロウなるキャラクターに添えて貼り付けてもらう。

②スライドショー

受講生が見学時に撮影した写真のスライドショーを自然の鳥の鳴き声を添えて上映。

③プレゼント

来場者には、「ふきだしコースター」をもれなく1枚プレゼント。抽選で1名の方に無垢の天板のテーブルをプレゼント。

■開催概要

【会期】2022年12月12日(月)～12月18日(日)

【時間】11:00～18:00 ※最終日は17:00まで

【会場】静岡文化芸術大学 総合演習室

【入場料】無料

【主催】西部木材需要拡大推進協会 / 【協力】静岡文化芸術大学



タマゴロウ

イベントWebページ



<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 デザイン学部 岩崎研究室

Email. t-iwasa@suac.ac.jp

(企画室)Tel. 053-457-6113(平日 8:30～18:00) / Fax. 053-457-6123

公式Webサイト



つながる天竜の
木々と人々

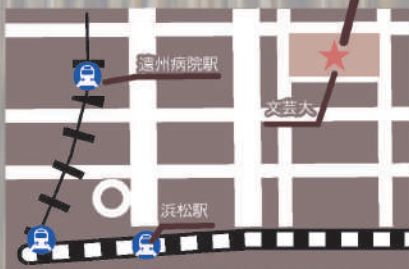
12月/
12日(月)~18日(日)
11時~18時
※最終日17時まで

Wood Book 展

静岡文化芸術大学 1F 総合演習室

静岡文化芸術大学地域連携演習『もくもくプロジェクト 2022』の履修者10名のチーム『十本十色』が山や製材所などの見学体験で学んだことを展示します。丸太と板を屏風のような形で立てたパネルを Wood Book と名付けました。

アクセス



※駐車場、駐輪場等はございませんので、自動車、自転車以外の手段でお越しください。

きになる!!
お得情報!!

意外と重い?!

木材持ち上げ
体験!!

自然のいい香り!!

木の香りを
かける!!

吹き出しの形をした
スチロールのコースター!!

来場者全員!!

コースター
プレゼント!!

SNS 投稿で!!

テーブル
プレゼント
企画!!

天竜が無垢の
1枚板のテーブル

webに
行けます!



主催：西部木材需要拡大推進協会 協力：静岡文化芸術大学
協賛：遠州信用金庫 静岡銀行 浜松磐田信用金庫 天竜流域林業活性化センター
浜松地域材利用促進協議会

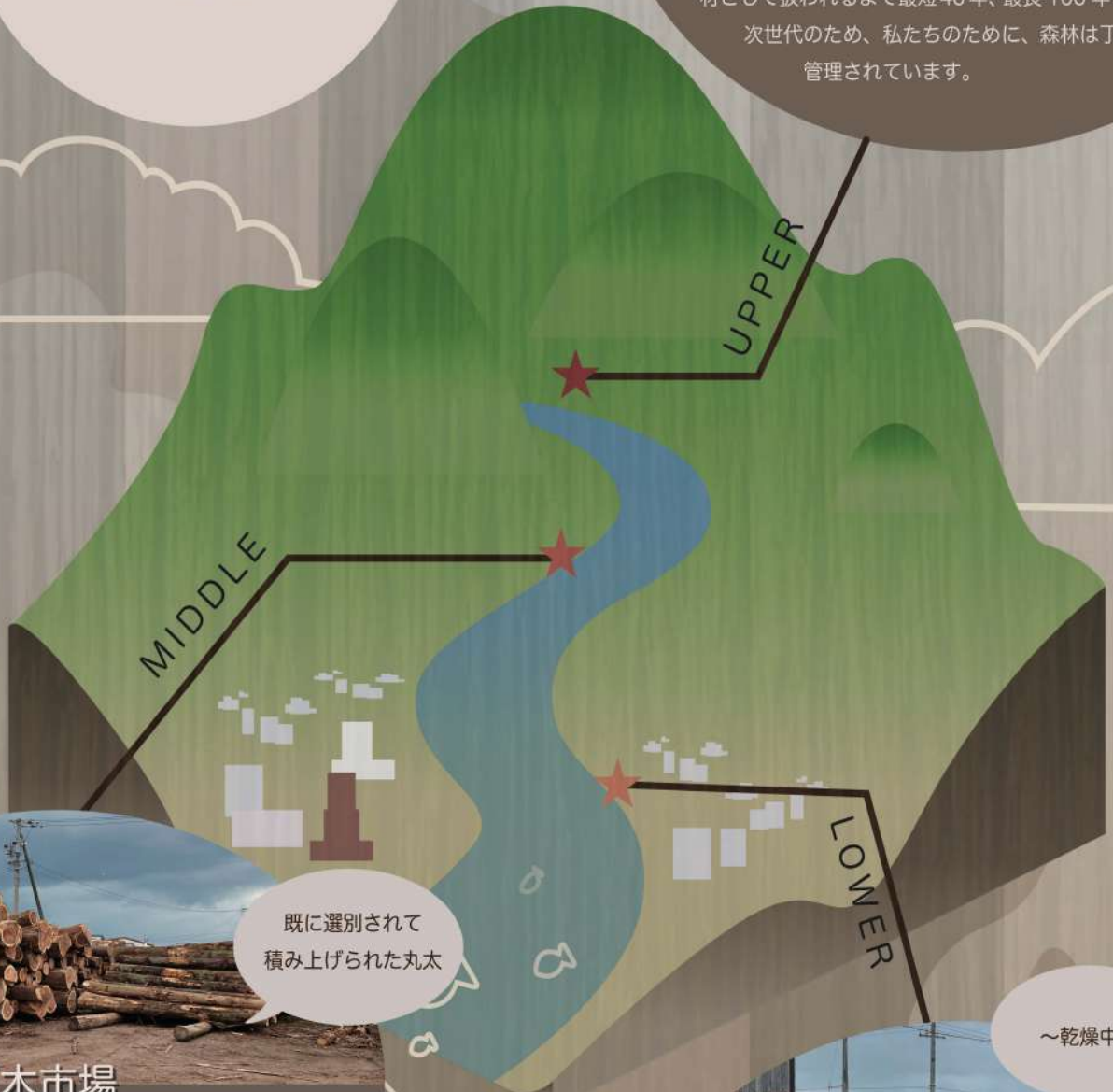
上流から下流までの 天竜木材の足跡 -in 浜松 -

絶対に切りたく
ない！の印



伐採地

林家さんは長い年月をかけて木を育てるため、自分が植林した木はあとの世代の林家さんが伐採します。木材として扱われるまで最短40年、最長100年です。次世代のため、私たちのために、森林は丁寧に管理されています。



既に選別されて
積み上げられた丸太



原木市場

自動選別機で仕分けされた丸太が、オークション形式で製材工場等に譲られます。最終的には人の目で選別され、木の曲がり具合、欠点、樹種などで仕分けられます。

～乾燥中～



製材所

注文を受けて木材を製材します。製材した後に乾燥させて木材を強くした後、注文先へ送ります。製材されたものは主に建築材や、樹皮などは木材チップとして利用されます。